

読書感想文におすすめの本／中学生

2013/08/04 太白図書館

文章量が少なめの本

比較的はやく読める、読みやすい。でも原稿用紙5枚分を書けるかは？ 書く人しだい。

文章量が多めの本

読むのに少し時間がかかる。でもその分、「書ける」箇所は多いかも。

・感想文の書き方

『お父さんが教える読書感想文の書きかた』赤木かん子／著<816>【小学生向き】

『だれでも書ける最高の読書感想文』齋藤孝／著<816サ>【中学生～高校生向き】

・戦争・人種差別

＊『戦争で死んだ兵士のこと』小泉吉弘／作 <726.5コ>

【死んでいった無名の兵士の、個人としての足跡をさかのぼる。絵がメイン。】

＊『そこに僕らは居合わせた』パウゼヴァング／著 <943ハ>

【ナチスの支配下。普通の人々が、全体主義にのみこまれてゆく…。実話を基にした20の物語】

『エリカ奇跡のいのち』シー／文 <Fイ>

【ドイツでの、衝撃的な実話。戦争を考える絵本】

『ヒットラーのむすめ』フレンチ／作 <933フ>

【もし自分がヒットラーの子どもだったら、戦争を止められたらどうか？】

『あのころはフリードリヒがいた』リヒター／作 <943リ>

【ヒトラー政権下のドイツ。人々はしだいに反ユダヤの嵐にまきこまれてゆく。】

＊『縞模様のパジャマの少年』ジョン・ポイン／作 <933ホ>

【縞模様のパジャマを着た少年と出会い友情が芽生えるが…。救いのないラストが衝撃的】

『モーツァルトはおことわり』モーパーゴ／作 <933モ>

【パオロが決してモーツァルトを弾かない理由は、ナチス強制収容所の悲劇とつながっていた。】

『彼の手は語りつく』ポラッコ／文と絵 <933ホ>

【文字を読める黒人ピンクス。読めない白人シェルダン。南北戦争の最中に、二人は出会う。】

『あなたがもし奴隷だったら…』レスター／文 <310>

【奴隷制度の実態と、自由の尊さを絵で訴える。】

『ローザ』ジョヴァンニ／文 <360>

【彼女の決断が、やがて大きな運動を引き起こした。】

『生きのびるために』エリス／作 <933エ>

【家族を飢えから救うため、11歳の少女パヴァーナは髪を切り、少年となって働き始める。】

『三つの願いーパレスチナとイスラエルの子どもたちー』 エリス／著 <310>

【パレスチナ紛争下で暮らす子どもたちの本音に迫るインタビュー集】

＊『イクバルの闘いー世界ー勇気ある少年ー』 ダダモ／作 <936ク>

【子ども達が奴隷のように働かされる中、一人の少年が立ち上がった。実話をもとにした物語】

『はだしのゲンわたしの遺書』 中沢啓治／著 <726. 1ナ>

【「はだしのゲン」の著者が、原爆の怖さと不屈の半生を、実体験をもとに語る。】

『いしぶみ（碑）ー広島二中一年生全滅の記録ー』 広島テレビ放送／編 <210>

【昭和20年8月6日、広島に原爆が落とされた。その時、どんな悲惨なことがあったか。】

『杉原千畝物語』 杉原幸子／著 <281ス>

【6000人のユダヤ人の命を救うため、ビザを発給し続けた外交官、杉原千畝の生涯】

・挫折・生命・生きる力

＊『この世でいちばん大事な「カネ」の話』 西原理恵子／著・装画・挿画 <150>

【働くことが、希望になる。漫画家・西原理恵子が、「カネ」について赤裸々に語る。】

＊『詩羽（しいは）のいる街』 山本弘／著 <Bヤマ>

【家も、一銭の金も持たず、生きる彼女。「人に親切にするのが、あたしの仕事なの。】

『生きのびる魔法』 西原理恵子／著 <150>

【こんなに多くの人が自殺するのは、日本だけ。「いじめられている君へ」を絵本化】

『おじいちゃんの口笛』 スタルク／作 <949ス>

【施設で会った人は、ほんとおじいちゃんみたいに接してくれた。】

『夏の庭ーThe Friendsー』 湯本香樹実／著 <コモ>

【3人の少年と、老人の、かけがえのない夏】

『月の影 影の海 上・下』 小野不由美／著 <Bオノ>

【異界に連れ去られた時から、陽子の壮絶なサバイバルが始まった。人が人として生きるとは？】

『孤島の冒険』 N・ヴヌーコフ／作 <983フ>

【無人島に漂着した少年は、たった一人で47日間を生き抜いた。実話をもとにした冒険物語】

『ひとりぼっちの不時着』 ポールセン／作 <933ホ>

【思いがけない事故で少年は一人カナダの森林に不時着した。残された道具は、手斧と自分自身】

『中浜万次郎ー世界をみてきたジョン=マンロー』(火の鳥伝記文庫) 春名徹／著 <281ナ>

【江戸時代。15歳の万次郎は、嵐で無人島に漂着。アメリカ船に救われるが…。】

『カラフル』 森絵都／著 <モリ>

【一度死んだはずのぼく。なのに、なぜか他人の体にホームステイ、現世を生き直すことになる。】

『妖怪アパートの幽雅な日常』 香月日輪／著 <コウ>

【念願の下宿住まいを始めてみれば、そのアパートの住人は、どうやらオバケや変人ばかり！？】

＊『終末のフール』 伊坂幸太郎／著 <イサ>

【3年後地球は滅亡する。秩序が崩壊した混乱の中、仙台市北部の団地に住む人々は…。連作短編集】

『山中伸弥先生に、人生とIPS細胞について聞いてみた』 山中伸弥／著 <491ヤ>

【ノーベル賞を受賞した山中伸弥先生は、臨床医をあきらめた挫折から研究がはじまった…。】

『影との戦い』 ルーグウィン／作 <933ル>

【グドは禁じられた呪文を唱えたせいで、自らの〈影〉との果てしない戦いに引き込まれていく。】

『漂泊の王の伝説』 ガルシア／作 <963カ>

【貧しい絨毯織りの詩により夢と名誉をうばわれた王子は、憎しみにかられその男に難題を命じる。】

『夢を掘りあてた人』 ヴィーゼ／作 <280シ>

【子どもの頃からの夢、トロイア遺跡発掘を実現させるまでを描いた伝記的な物語】

『豚の死なない日』 ペック／著 <933ヘ>

【誇り高く生きるとは、大人になるということとはどんなことか、父子の絆と共に描かれている】

『靴を売るシンデレラ』 バウアー／作 <933ハ>

【靴屋でアルバイトしていたジョナは、夏休みに様々な人と出会い、成長していく。】

『金鉱町のルーシー』 クシュマン／著 <933ク>

【ゴールドラッシュに沸く金鉱町にやってきた少女の物語】

『ケルトの白馬』 サトクリフ／作 <933サ>

【古代ケルト人によって描かれた巨大な地上絵を舞台に、馬と生きたイケニ族の少年を描く。】

『クラバート』 プロイスラー／作 <943フ>

【夢に誘われて水車場の見習となったクラバートは、親方に魔法を習うことになるが…。】

＊『クローディアの秘密』 カニグズバーグ／作 <933カ>

【毎日の生活に嫌気がさした主人公が美術館に家出する。思春期の時期に出会って欲しい1冊】

『ルピナスさん』 クーニー／作絵 <Fク>

【おじいさんとの約束「世の中を美しくする」ためにルピナスさんがしたすてきなことは…。】

＊『時をさまようタック』 バビット／作 <933ハ>

【永遠の命を持つタック一家と出会った少女の物語。不老不死は幸せなのか？】

・ものづくり・仕事

＊『道具にヒミツあり』 小関智弘／著 <500> 【様々な職人の技】

『しごとば』 鈴木のりたけ／作 <366> 【様々な仕事をイラストで再現。道具や仕事内容を紹介】

『シンデレラ・ティース』 坂木司／著 <サカ> 【歯科】

『またあなたから買いたい！』 齋藤泉／著 <686サ> 【新幹線車内販売】

『スーパーパティシエ物語』 輔老心／著 <289ツ> 【菓子職人】

『動物と向きあって生きる』 坂東元／著 <480> 【旭山動物園獣医】

『おかえりなさいはやぶさ 2592日の宇宙航海記』 吉川真／監修 <440> 【小惑星探査機はやぶさ】

＊『ルリユールおじさん』 いせひでこ／作絵 <Jイ> 【製本職人】

・その他

＊『ローワンと魔法の地図』 ロッダ／作 〈933ロ〉

【村の川が枯れてしまった謎を解くため、少年ローワンは水源のある魔の山に向かうが…。】

＊『ラビットヒーロー』 如月かずき／著 〈キサ〉

【特撮マニアの内気な宇佐が、ひょんなことからローカルヒーローのショーで主役を演じることに。】

『コンチキ号漂流記』 ハイエルダール／著 〈290〉

【考古学者がペルーから南太平洋の島まで、いかだのコンチキ号で航海した記録を綴ったノンフィクション】

『世界がもし100人の村だったら』 池田香代子／再話 〈300〉

【世界中の人を、100人の村に換算したらどうなるか。】

『レインツリーの国』 有川浩／著 〈Bアリ〉

【あるきっかけで始まったメール交換。しかし、頑なに会うのを拒む彼女には、ある理由があった…。】

『モモ』 エンテ／著 〈943エ〉

【時間どろぼうとぬすまれた時間を人間にとりかえしてくれた女の子のふしぎな物語】

『地球のかたちを哲学する』 デュプラ／文・絵 〈450〉

【これまで考えられてきた、地球の形のイメージの変遷。しかけ絵本】

『ホー』 ハイアセン／著 〈933ハ〉

【いじめや自然破壊などがユーモアたっぷりに組み込まれた痛快な物語】

『盲導犬サーブ』 手島悠介／著 〈916テ〉

【『がんばれ！盲導犬サーブ』と『天国へいったサーブ』を再構成してまとめたノンフィクション】

『種をまく人』 フライシュマン／著 〈933フ〉

【一人の女の子が種をまいたのをきっかけに、貧民街のゴミ溜めが少しずつ変わりはじめる。】

『楽隊のうさぎ』 中沢けい 〈ナカ〉

【内気で引っ込み思案の中学生の主人公が、ブラスバンドに入部して成長していく。】

『アルジャーノンに花束を』 キイス／著 〈933キ〉

【知的障害の陽気な青年が手術により超天才の域に達していくが…。】

・日本の小説（一般）・名場面抜粋の朗読CD付き文庫本

『注文の多い料理店』 宮沢賢治／著 宮野真守／朗読（抜粋）〈Bミヤ〉

『銀河鉄道の夜』 宮沢賢治／著 櫻井孝宏／朗読（抜粋）〈Bミヤ〉

『斜陽 雪の夜の話』 太宰治／著 悠木碧／朗読（抜粋）〈Bタサ〉

『女生徒 ろまん燈籠』 太宰治／著 花澤香菜／朗読（抜粋）〈Bタサ〉

『人間失格』 太宰治／著 小野大輔／朗読（抜粋）〈Bタサ〉

『坊っちゃん』 夏目漱石／著 木村良平／朗読（抜粋）〈Bタサ〉

< >の中は、本がどこにあるかを示す請求記号です。

このリストは、夏休み行事「中学生のみなさんへ・読書感想文用にこんな本はいかが？」で参加者に配布した資料です。＊が付いている本は、そのときに図書館職員が紹介した本です。